

■一般廃棄物(ごみ)処理基本計画の目標値について

◎ 目標

焼却施設のごみ量を年間34,200t以下とするための減量目標

①家庭系ごみ量(資源回収含む) 令和元年度比で市民1人1日当たり**8.0%**の減量

②事業系ごみ量 令和元年度比で市民1人1日当たり**6.1%**の減量

	令和元年度実績値	
	総量(t)	1人1日あたり(g)
全体のごみ量(家庭系+事業系)	42,325	813.4
焼却処理施設の対象ごみ量(※)	34,959	—
家庭系のごみ量(資源回収含む)	28,787	<b>553.2</b>
家庭系ごみ	25,590	491.8
焼却ごみ類(※)	20,076	385.8
プラスチック製容器類(※)	1,005	19.3
ペットボトル類(※)	301	5.8
空き缶類	232	4.5
飲・食料用ガラスびん類(※)	686	13.2
破碎ごみ類(※)	747	14.4
陶器・ガラス類(※)	306	5.9
乾電池	23	0.4
蛍光管	10	0.2
粗大ごみ(※)	1,117	21.5
新聞・広告	334	6.4
雑誌・雑紙	384	7.4
段ボール	369	7.1
資源回収	3,197	61.4
段ボール	759	14.6
新聞・広告	1,492	28.7
雑誌・雑紙	737	14.2
繊維類	209	4.0
事業系のごみ量	13,538	<b>260.2</b>
焼却ごみ類(※)	13,531	260.0
粗大ごみ(※)	6	0.1

令和14年度推計値
1人1日あたり(g)
889.0
—
<b>610.0</b>
576.5
397.2
17.6
7.8
4.5
1.1
36.0
11.6
0.5
0.2
<b>86.7</b>
3.2
4.0
6.1
33.5
8.6
14.1
7.6
3.2
<b>279.0</b>
278.8
0.1

令和14年度施策実施後(目標値)		
1人1日あたり(g)	総量(t)	令和元年度との比較
753.3	40,383	-7.4%
—	34,200	—
<b>508.9</b>	27,284	<b>-8.0%</b>
469.4	25,167	—
354.7	19,016	-8.1%
17.6	946	—
7.8	418	—
4.5	240	—
1.1	59	—
36.0	1,928	—
11.6	620	—
0.5	25	—
0.2	11	—
19.0	1,019	-11.4%
3.2	170	—
7.2	387	-2.1%
6.1	329	—
39.5	2,116	—
8.6	461	—
14.1	758	—
13.5	726	-4.3%
3.2	172	—
<b>244.3</b>	13,099	<b>-6.1%</b>
244.2	13,093	-6.1%
0.1	6	—

(注)有効数字の端数処理により、合計の数字が合わない場合があります。

目標①

指定袋無料配付の見直し  
雑紙の分別周知

持込事前申請制度

雑紙の分別周知

雑紙の分別周知

事業系ごみ処理手数料の  
適正な見直し

目標②

2. 参考指標(ベンチマーク)

目標達成に向けた課題の把握、施策の改善や見直しの際に参考として把握する指標

- ①家庭・事業所から出る食品ロス量 令和元年度ごみ組成調査による割合(家庭10.34%、事業所20.28%)以下
- ②リサイクル率 令和元年度の水準(19.1%)維持
- ③ごみの埋立(最終)処分量 大阪湾フェニックスへの搬入計画量である年間4,568トン以下

※焼却処理施設の対象ごみ量は、対象のごみ種に、右の率を掛け量を合計したもの

- ・家庭系焼却ごみ類、事業系焼却ごみ類…100%
- ・プラスチック製容器類…6%
- ・ペットボトル類…8%
- ・飲・食料用ガラスびん類、陶器・ガラス類…0.1%
- ・破碎ごみ類、粗大ごみ…67.7%